

NVC Monthly



寝屋川映像同好会会報

第66号(201501)

発行 竹田幸男



映像協会忘年会

12月6日(土)正午より、映像寝屋川・寝屋川映像同好会の会員が合同で15人が参加して寝屋川市駅前、がんこ寿司で開催。乾杯の後、食事と歓談に入り、各人の自己紹介、恒例の賞品は外付けハードディスク、メモリー、お米など多彩、当選はジャンケンで決定し大いに盛り上がりました。

例会の窓

平成26年12月例会

日時：平成26年12月10日（水）
13：30～16：30

場所：寝屋川市民活動センター4階
ワーキングスペース

出席：新井 佐伯 竹下 竹田 谷 田淵

欠席：3名（50音順敬称略）

例会次第

1. 各会員の最近の活動状況・情報交換

- ・AVCメモの内容を中心に話題を提供する。今回は「音楽映像の切り替え」

2. 報告・連絡・協議事項

(1) 会報筆者 新井さん

(2) 撮影会 岩船寺・浄瑠璃寺

- ・11/19（水） 7名参加（うち同好会4名参加）

(3) 同好会ビデオ作品発表会

- ・出品可能な作品

天野さん ガラシャ祭り

新井さん 田んぼアート 成田山

竹下さん 湖東三山 世界一大きい生きもの 東ヨーロッパ街角音楽
拾遺

谷さん 縄文杉 奥上高地 徳沢

竹田さん 友好の懸け橋 夢遊 コモの秋

小林さん 未定

佐伯さん 未定

- ・27年3月14日に向けて準備を開始する。

- ・次回の例会で全発表作品を映写する。

(4) 市民活動センター耐震対策期間の例会をどうするか

- ・合同例会を増やす。（3か月に1度程度）

- ・合同例会以外の例会をどうするか。駅前で行う。

- ・総合センターは（申し込み12月）エスポワールは。
教育センターという情報もある。

- ・会所有の機器の置き場は。テレビは誰か預かる。プレーヤはその都度持参。

3. 映写・合評

(1) 谷さん 神峯山寺の紅葉 5分

- ・ハイビジョンカメラで撮影した初めての作品、BGMが良い感じ。
- ・作者が心配するほど手振れは感じない。
- ・画面に五七五の句を入れてみてはどうか。

(2) 竹下さん 芸達者のイルカ 5分

- ・先月素材だけだった作品

(3) 新井さん 街角農園 田んぼアート 長時間の作品の部分映写

- ・この作品を10分の作品にしたい。どのようにまとめるか。

(4) 竹田さん 夢遊 コモの秋

- ・ナレーションはプロ2人に依頼。
- ・想像の世界を映像にした。

4. 会員の当面する問題点質疑応答 省略

5. 来月の開催日 1 / 14 (水) 11:40 新年食事会 (がんこ店 集合)
13時30分 4Fワーキングスペース



『男はつらいよ』

新井正直

『男はつらいよ』が、BSジャパンで2013年10月～2014年10月まで全作品49作の放送があり、録画した中で、3作録画に失敗しました。

この作品は、渥美清主演で、山田洋次原作・脚本・監督〔第3～4作は、別の監督〕の映画である。テキ屋稼業をする、フーテンの寅こと車寅次郎が主人公である。葛飾柴又の〔とらや〕で、大騒動をやる人情喜劇で、毎回、マドンナに、惚れるが、失恋するか、身を引く、恋愛である。傷心した寅次郎は、正月前と盆前に旅に出る。

また、ロケ地は、日本の殆どどの地域を背景にして撮影され、二・三県は、撮影されていないらしい。

この映画は、松竹から1969年に、第1作が、1995年に、48作を撮り終えたのち、渥美清さんが死亡して終わるが、1997年に、特別編が、旧作を利用して作成された。

マドンナを除く、おもな出演者は、渥美清〔車寅次郎〕、賠償千恵子〔諏訪さくら〕、下條正巳〔車竜造 おいちゃん〕、三崎千恵子〔車つねおばちゃん〕、前田博

〔さくらの夫〕、吉岡秀隆〔諏訪満男 さくらと博の長男〕、太幸久雄〔印刷工場の社長・たこ社長〕、笠智衆〔御前様〕、佐藤蛾二郎〔源公 柴又題経寺の寺男〕

作品で毎回登場するマドンナは、

| | | |
|------|--------------------|--------|
| 第1作 | 男はつらいよ | 光本幸子 |
| 第2作 | 続・男はつらいよ | 佐藤オリエ |
| 第3作 | 男はつらいよ フーテンの寅 | 新珠三千代 |
| 第4作 | 新・男はつらいよ | 栗原小巻 |
| 第5作 | 男はつらいよ 望郷篇 | 長山藍子 |
| 第6作 | 男はつらいよ 純情篇 | 若尾文子 |
| 第7作 | 男はつらいよ 奮闘篇 | 榊原るみ |
| 第8作 | 男はつらいよ 寅次郎恋歌 | 池内淳子 |
| 第9作 | 男はつらいよ 柴又慕情 | 吉永小百合 |
| 第10作 | 男はつらいよ 寅次郎夢枕 | 八千草薫 |
| 第11作 | 男はつらいよ 寅次郎忘れな草 | 浅丘ルリ子 |
| 第12作 | 男はつらいよ 私の寅さん | 岸 恵子 |
| 第13作 | 男はつらいよ 寅次郎恋やつれ | 吉永小百合 |
| 第14作 | 男はつらいよ 寅次郎子守唄 | 十朱幸代 |
| 第15作 | 男はつらいよ 寅次郎相合い傘 | 浅丘ルリ子 |
| 第16作 | 男はつらいよ 柴又立志篇 | 榎山文枝 |
| 第17作 | 男はつらいよ 寅次郎夕焼け小焼け | 大地喜和子 |
| 第18作 | 男はつらいよ 寅次郎純情詩集 | 京マチ子 |
| 第19作 | 男はつらいよ 寅次郎と殿様 | 真野響子 |
| 第20作 | 男はつらいよ 寅次郎頑張れ | 藤村志保 |
| 第21作 | 男はつらいよ 寅次郎わが道をゆく | 木の実ナナ |
| 第22作 | 男はつらいよ 噂の寅次郎 | 大原麗子 |
| 第23作 | 男はつらいよ 飛んでる寅次郎 | 桃井かおり |
| 第24作 | 男はつらいよ 寅次郎春の夢 | 香川京子 |
| 第25作 | 男はつらいよ 寅次郎ハイビスカスの花 | 浅丘ルリ子 |
| 第26作 | 男はつらいよ 寅次郎かもめ歌 | 伊藤蘭 |
| 第27作 | 男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎 | 松坂慶子 |
| 第28作 | 男はつらいよ 寅次郎紙風船 | 音根美紀子 |
| 第29作 | 男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋 | いしだあゆみ |
| 第30作 | 男はつらいよ 花も嵐も寅次郎 | 田中裕子 |
| 第31作 | 男はつらいよ 旅と女と寅次郎 | 都はるみ |
| 第32作 | 男はつらいよ 口笛を吹く寅次郎 | 竹下景子 |
| 第33作 | 男はつらいよ 夜霧にむせぶ寅次郎 | 中原理恵 |

| | | | | |
|------|--------|----------------|-------|----|
| 第34作 | 男はつらいよ | 寅次郎真実一路 | 大原麗子 | |
| 第35作 | 男はつらいよ | 寅次郎恋愛塾 | 樋口可南子 | |
| 第36作 | 男はつらいよ | 柴又より愛をこめて | 栗原小巻 | |
| 第37作 | 男はつらいよ | 幸福の蒼い鳥 | 志保美悦子 | |
| 第38作 | 男はつらいよ | 知床慕情 | 竹下景子 | |
| 第39作 | 男はつらいよ | 寅次郎物語 | 秋吉久美子 | |
| 第40作 | 男はつらいよ | 寅次郎サラダ記念日 | 三田佳子 | |
| 第41作 | 男はつらいよ | 寅次郎心の旅路 | 竹下景子 | |
| 第42作 | 男はつらいよ | ぼくの伯父さん | 檀ふみ | ** |
| 第43作 | 男はつらいよ | 寅次郎の休日 | 夏木マリ | ** |
| 第44作 | 男はつらいよ | 寅次郎の告白 | 吉田日出子 | ** |
| 第45作 | 男はつらいよ | 寅次郎ま青春 | 風吹ジュン | ** |
| 第46作 | 男はつらいよ | 寅次郎の縁談 | 松坂慶子 | |
| 第47作 | 男はつらいよ | 拝啓車寅次郎様 | かたせ梨乃 | |
| 第48作 | 男はつらいよ | 寅次郎紅の花 | 浅丘ルリ子 | |
| 特別編 | 男はつらいよ | 寅次郎ハイビスカスの花特別篇 | 浅丘ルリ子 | |

** 満男のマドンナ 後藤久美子

全作品に、出演した賠償千恵子もマドンナと思います。

この『男はつらいよ』シリーズは、原作・脚本は、すべて山田洋次さんで、監督で無かったのは、第3作品は、森崎東監督で、第4作品は、小林俊一監督で、制作された。

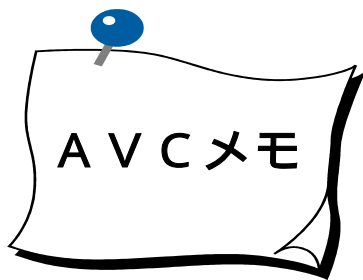
上記の山田洋次さんを調べて見ました。映画会社は、松竹で、監督作品も多く、男はつらいよ、学校などのシリーズものが、あります。

その他の、おもな作品は、下町の太陽、霧の旗、愛の賛歌、家族、幸福の黄色いハンカチ(高倉健さんが、亡くなられ、最近テレビで、放映された)、息子、たそがれ清兵衛、隠し剣 鬼の爪、武士の一分、母べい、おとうと、東京家族、小さいおうち、などがあり、その殆んどを、録画してます。

山田洋次さんは、松竹映画の原案・原作・脚本を担当され、シリーズもので、有名な、釣りばか日誌の脚本や、あの橋の畔で、サリーマン専科などがある。

映画界での原案・原作・脚本・監督とは、一般大衆に受け・多くの収入が、得られなければ、作品は、制作されない。

私たちの、アマチュアのビデオ作品も、人に受ける企画でないと、だめだと思ふ。



パソコンが壊れた! (1)

竹田 幸男

年の瀬も押し詰まった12月某日、夕食の知らせに、何気なく編集集中のパソコンを急いで終了した。何の変哲もない正常終了であったと思う。夕食がすんで、さて再開、とスイッチを押したところ、あれ、何の反応もない。ランプも点かない。中でファンが回っている様子もない。どこか線が外れたのか、と思ったが、何処も変わったところがない。ふたを開けてテスターで電源の電圧を測ったが、マザーボードへ来ている線の電圧がほとんど出ていない。

これは、電源が壊れた、と自己診断して、パソコンショップへ電源を買いに行った。使っているのと同型の電源が、まだ売っていたので、買って帰って、交換したが、何の変化もなし。

このパソコンは、2012年12月頃自作、2013年1月の「映像編集用パソコンに求められる条件を探る」として行った「パソコン公開組み立て講座」で教材に使ったもので、一旦分解して講座の時に組み立てる様子を皆さんに見てもらった物だ。日常は編集専用にしており、CPUは第3世代のコアi7-3770K、SSD使用、データ用HDDは3TBのHDD2台でRaid1を組んでいて、立ち上がりも処理速度も申し分ない物だった。まだ新しい、とっていたが、もう製作から2年経過していた。

ケースの中で電源スイッチからマザーボードへ行っている線が切れたかと思い、マザーボード側で短絡させたが、変化なし。あと、考えられるのはマザーボードとCPUだけだ。しかし、これらはいずれも高価な部品で、壊れたとは思いたくない。また同等の予備の品もないので、部品交換をして不良部分を確定する事もできない。背に腹は替えられないので、本体ごと持参してパソコンショップに向かう。ここで、簡易チェックをしてもらったが、その場では判明せず、仕方なく預けて帰る。

2日たって連絡があり、マザーボードもCPUも両方壊れているという。検証方法はCPUを外して健全なマザーボードに装着して動作を見て、動作しなかった。また健全なCPUを、このマザーボードに搭載して動作しなかった、ということで両方ともアウト、と判断されたようだ。当方には、そのいずれも手元になく、このような検証方法は不可能だ。最初に再開できなかつたときに一挙に壊れたのか、いろいろいじっているうちに、また電源を交換したときに壊れたのか、そのところは解らない。でも同時に壊れる可能性はある、といわれたが、原因まではわからずじまいだった。

マザーボードとはCPUを取り付けるソケットを中心に、CPUの働きを支えるチップセットやパソコン内部の回路、メモリーを挿すソケット、ビデオボードやサウンドカード等を取り付けうソケット、HDDや光学ドライブ等へ接続するコネクタ、入出力インタフェース等を集結した大きなプリント基板で、CPUと合わせるとパソコン材料の大半を占める部分であり、これが一挙に壊れるとすれば、恐ろしいことだ。これがいとも簡単に起こってしまうという、今までに想像しなかったことが起こった。

もっとも、この2つのうち1つが残ったとしても使い続けがたい難関がある。というのは、仮にマザーボードだけ生き残ったとしても、壊れたCPUと同じ物が、今売っていないと言うこと。後継の第4世代CPUのi7-4770Kや、第4世代でもHaswell Refreshと言われるi7-4790Kは、ソケット形式が変わっていて、残ったマザーボードには取り付けられない。

また仮にCPUのi7-3770Kだけが生き残ったとしても、前と同じマザーボードはすでに売られてなく、取り付けの相手がないのだ。

中古を探す、という手もあるだろうが、他人が使い古した中古という物は、それこそ保証がなく、完動品か否かが判断できない。これは非常にリスクが高い。

これが、メーカー製品であれば、何年間かは補修部品として残すことが義務づけられているから修理は出来るだろうが、技術料などが高く、とてつもなく高い修理代になることだろう。

という次第で、心臓部が壊れたパソコンを抱えて年を越すことになった、という暗然たる思いだけが残ったのである。(続く)